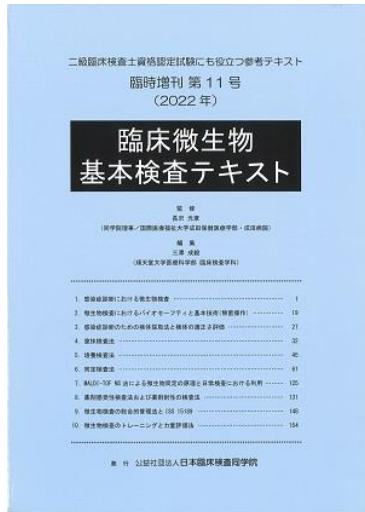


日本臨床検査同学院「通信」 臨時増刊 第11号 (2022年)

臨床微生物基本検査テキスト



監修：長沢 光章（国際医療福祉大学 成田保健医療学部・成田病院）

編著：三澤 成毅（順天堂大学医療科学部 臨床検査学科）

2022年6月、A4判、本文161頁、価格¥3,850（税込）

発行・販売 公益社団法人 日本臨床検査同学院

お勧めしたい方

- ・ 二級臨床検査士（微生物学）資格認定試験や認定臨床微生物検査技師に挑戦する臨床検査技師
- ・ 今後検査室等で微生物検査を始める臨床検査技師
- ・ 臨床検査医や感染症医を目指す医師

今回、日本臨床検査同学院のテキストとしては初めて臨床微生物の領域に関する基本検査テキストを企画した。趣旨として、安全で精度保証された微生物検査を行うための基本的知識と技術を理解することを目的とし、実践での微生物検査の未経験者から3年未満の臨床検査技師、そして二級臨床検査士（微生物学）受験者を対象とした。内容は、バイオセーフティから適切な検体採取、塗抹検査、同定検査、薬剤感受性検査、そして機器・試薬、検査室の精度管理に及んでいる。執筆は、臨床の場や学会等の第一線で活躍している一級臨床検査技師（微生物）、認定臨床微生物検査技師の先生方を中心にお願いした。

本テキストが、今後検査室等で微生物検査を始める臨床検査技師から二級臨床検査士（微生物学）資格認定試験や認定臨床微生物検査技師に挑戦する臨床検査技師、さらに臨床検査医や感染症医を目指す医師にもご覧いただければ幸いです。

長沢 光章（同学院理事／国際医療福祉大学 成田保健医療学部・成田病院）[巻頭言から抜粋]

【内容】

1. 感染症診断における微生物検査
2. 微生物検査におけるバイオセーフティと基本技術（無菌操作）
3. 感染症診断のための検体採取法と検体の適切さ評価
4. 塗抹検査法
5. 培養検査法
6. 同定検査法
7. MALDI-TOF MS法による微生物同定の原理と日常検査における利用
8. 薬剤感受性検査法および薬剤耐性の検査法
9. 微生物検査の総合的管理法とISO 15189
10. 微生物検査のトレーニングと力量評価法

【購入申込】

書店での取扱いはありませんので、ホームページから直接お申込みください。

公益社団法人 日本臨床検査同学院 <https://clmj.jp/>